

04-06年にカナダアムンゼン湾においてセディメントトラップで採集された翼足類 *Limacina helicina* の季節変化

Seasonal change of sediment trap-collected pteropod *Limacina helicina* in Amundsen Gulf, Canadian Arctic, 2004-2006

秋葉 文弘 [1]

Fumihiko Akiha[1]

[1] 石専大・理工・生命科学

[1] Biosciences, Ishinomaki Seishu Univ.

<http://www.isenshu-u.ac.jp/general/inquiry/>

2004年7月から2006年11月にカナダ北極圏のアムンゼン湾の観測点 CA18 (N; 70°38.557' W; 123°6.042') においてセディメントトラップで採集された翼足類 *Limacina helicina* のサイズ別個体数ならびに殻長組成を測定した。翼足類の沈降量のピークは両年ともに10月中旬から下旬において100m層で観察された。同時期の翼足類の沈降量は最大で160 ind. m⁻² d⁻¹であった。また100m以深ではその沈降量は著しく減少した(200m; 2 ind. m⁻² d⁻¹ 400m; 3 ind. m⁻² d⁻¹)。逆に、100m層の翼足類の平均殻長は(約700 μm)、200m層においては増加する傾向が見られた(約2000 μm)。翼足類沈降量の季節変化と水温、塩分、クロロフィル濃度、海水密度など、他の環境要因との関連について考察する予定である。